



令和5年11月14日（火）第31号

『校長室の窓から』

八尾市立龍華中学校発行

## 調理実習

11月5日（月）給食の検食を終え配膳後の教室をいくつか回っている間に、2年生5組の人たちが、調理実習をしたので食べてください、ということをお伝えにきていました。『ありがとうございます』。私の机の上には、彼らが調理した、鮭の塩焼きとほうれん草のあえもの、肉じゃがとごはんがありました。とてもきれいな彩りです。『いただきます』。焼き鮭をいただいたのは久しぶりでした。いい焼き加減でした。ごはんもいい炊き具合でした。肉じゃがは私には少し甘めで、じゃがいもは少しだけ硬く感じましたが、ありがたくいただきました。給食中ではありましたが、2年5組の皆さんに、お礼と感想をお伝えしました。

『充実した形でできっと実習できたんだらう』と思いをめぐらし、また、2年生がもつ温かい雰囲気を感じたお昼の時間でした。

## 第3回実力テスト

11月6日（月）3年生第3回実力テスト実施。「6日に実力テストがあるんです」と少し前から、心配気味に語る3年生がいました。今回は前回より少し難しかったようでした。勉強ばかりをしてくださいということではありませんが、みなさんには『こうなりたい』という夢や目標を胸に、今できることに精いっぱい力を注いでほしいと願っています。「時はがんばる人のために待ってくれる。」あるアーティストのことばです。

## 府美研開催

11月8日（水）第51回大阪府公立小・中学校美術教育研究会中河内大会が八尾市立永畑小学校を会場として開催されました。本校から1年4組生徒が永畑小まで行き、図書室を授業場所として、本校美術科教員の指導のもと、「漫画表現」についての学習をしました。図書室には、府内の小・中学校の図工担当・美術科教員を中心に多くの方々が集まっており、授業研究のために見学者でいっぱいの状況でした。

当日は、本校教職員も、生徒の引率をはじめJR八尾駅から永畑小までの道案内や永畑小来校者の誘導や駐輪場整備、会場の後片付けなど総出で府美研開催に協力体制をとっており、多くの本校教職員も図書室での本校生の美術科授業を見学していました。

1年4組の中には永畑小出身の生徒も一定数おり、授業の前後には、お世話になった小学校教員に、「〇〇先生っ！」と懐かしそうに挨拶している様子も見られました。すべての生徒にとって、普段とは違う場所で、また、知らない人が多く見学する中での授業であり、「特別感」を抱いていた人もいたとは思いますが、生徒たちはそのような環境下でも普段とそう変わらない様子で、授業内容に引き込まれるように楽しく表現活動等に専念しているようでした。

私も見学していましたが、本当に興味深い授業展開でした。幅広い専門知識やその周辺知識のもと、例えば巧みに構築された小説を読んでいると、次の展開を知りたい思いで読み進むスピードが上がるように、次を知りたい、次は何の活動をさせてくれるのだろうか、というような、授業でした。

府美研としては、本校授業を含め4つの公開授業実践のあと、体育館での全体会、4つの分科会が行われました。定刻を過ぎても研修が続く分科会もあるなど盛会でした。

17時過ぎには分科会も終了し、分科会参加者や府美研本部役員・運営委員、会場校である永畑小教職員で、最終の片付けが始まりました。廊下に展示されていた、たくさんの絵画やポスターなど八尾市内の児童・生徒作品も撤収が始まりました。

研究会の本格的な準備は昨年からはじめられました。府美研本部をはじめ関係する学校でも何度も会議や授業研究や研修を重ねて迎えた当日でした。開催日間近には展示物搬入・掲示などを施し、前日から当日にかけては多くの方々を迎え入れた永畑小教職員の皆さんは、大活躍であったことと察するところです。

「誰もが『この府美研を開催して良かった』と最後に思えるよう、そのことを大切に、みんなで丁寧に取り組んできました」という旨のことを永畑小学校校長は、全体会の挨拶で語られていました。

本校の生徒・教職員を含めて、府美研に関わったすべての人にとって、そうであったのではないのでしょうか。本当にいろいろな方々の尽力で、この研究大会を盛会のうちの終えることができました。

保護者の皆様には、不規則な日程にご対応いただきましたこと、厚くお礼申し上げます。

府美研開催に関わったすべての人に「心の感謝状」が届いたら、という気持ちでいっぱいです。